

名護市にある4つの米軍基地

名護市は沖縄本島北部にある

人口:約63,000人

面積:約21,000haの

自然豊かな文化都市です。

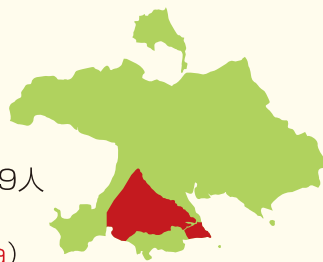
市面積の

約10%が米軍基地です。



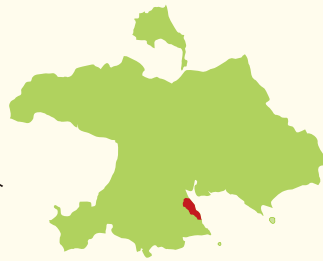
キャンプ・シュワブ

- 区分：専用施設
- 主な使用目的：宿舎、管理事務所及び訓練場
- 管理軍：海兵隊
- 駐留軍従業員数（平成29年3月末現在）：249人
- 使用開始年月日：昭和31年11月16日
- 面積：2,062.6ha（うち市内 2,042.7ha）
- 返還された面積：42.7ha



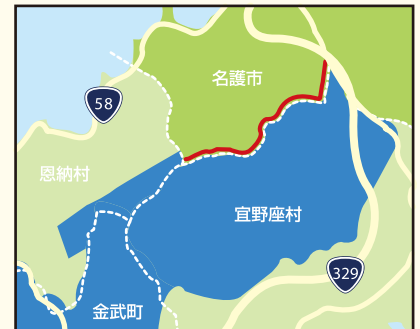
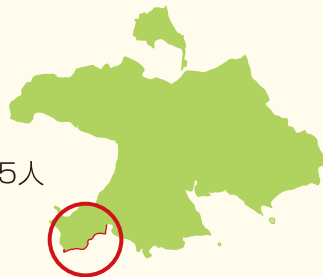
辺野古弾薬庫

- 区分：専用施設
- 主な使用目的：弾薬庫
- 管理軍：海兵隊
- 駐留軍従業員数（平成29年3月末現在）：0人
- 使用開始年月日：昭和31年
- 面積：121.4ha（うち市内 121.4ha）
- 返還された面積：0.5ha



キャンプ・ハンセン

- 区分：専用施設
- 主な使用目的：宿舎、管理事務所及び訓練場
- 管理軍：海兵隊
- 駐留軍従業員数（平成29年3月末現在）：605人
- 使用開始年月日：昭和32年
- 面積：4,870.8ha（うち市内 5.9ha）
- 返還された面積：406.3ha



八重岳通信所

- 区分：専用施設
- 主な使用目的：通信所
- 管理軍：空軍
- 駐留軍従業員数（平成29年3月末現在）：0人
- 使用開始年月日：昭和25年
- 面積：3.7ha（うち市内 2.5ha）
- 返還された面積：20ha

